

IATA e-freight Message Improvement Programmeに参加

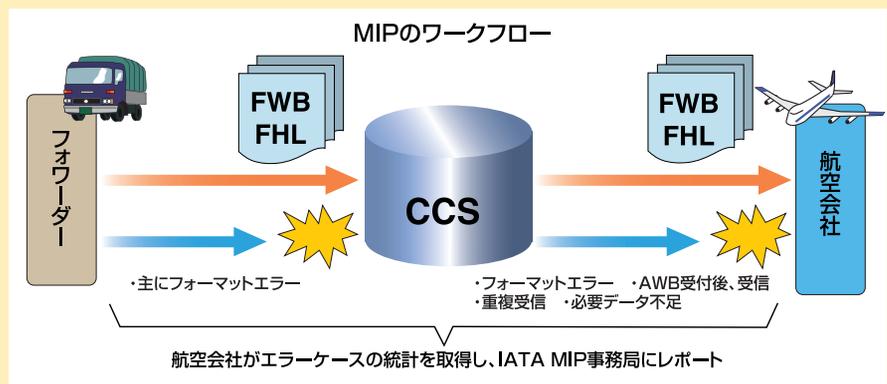
JALCARGOは5月1日より、IATA e-freight Message Improvement Programme (MIP)に参加いたしました。

ペーパーフリー化を目指す

航空貨物貿易で必要となる各種書類の電子化により、業務の「ペーパーフリー」化を目指す e-freight への取り組みが、イギリス、オランダ、カナダ、シンガポール、香港といった地域で、税関、フォワーダー、航空会社を交えて進められています。IATAでは、貿易書類の電子化には、これらのパイロット・プロジェクトを皮切りに、①航空会社とフォワーダー間でのAWB情報の電子化準備②各国政府、税関を交えて、AWB以外の貿易書類の電子化推進③e-freightのためのシステム・プラットフォーム構築（ベンダーの募集など）——を順次進めていく方針です。

MIPとは

MIPは、さまざまな航空貿易書類のうち、マスターおよびハウス・マニフェストの電子化のためのプロジェクトとして位置づけられます。フォワーダーから航空会社へのFWB、FHLデータ送信におけるエラーを集



計・分析し、両者でレビューすることによって、データの信頼性を高めていく取り組みです。

JALCARGOはIATAおよびCCSジャパンの協力のもと、5月1日以降に受信したFWB、FHLからエラーの集計・分析を開始しました。

(注) FWB、FHLとは、マスターAWB、ハウスマニフェストの情報を電子化したものの呼称です。データ形式や内容は、IATA Cargo Interchange Message Procedure (IATA Cargo IMP) に定められています。

航空貨物業界のペーパーフリー化と業務効率化に積極的に貢献

e-freightの構想を実現するためには、各国各様となっている税関提出書類、動植物検疫書類などを、共通の電子フォームに統一するという

大きな課題があり、一朝一夕に解決できるものではありません。しかし、航空旅客の分野では、すでにeチケットの普及が進み、入国審査も一部の国では生体認証などにより電子的に進められるようになりつつあります。まさに社会全体は「ペーパーフリー」の方向に進んでいるといっても過言ではありません。

航空貨物の分野においても、事前申告制度の適用による輸入通関の迅速化など、電子化による業務の効率化は一部で実現しつつあります。JALCARGOは将来のAir Waybill電子化を検討するうえでの準備プロジェクトとなるMIPへの参加を通じて、日本の航空貨物業界のペーパーフリー化と業務効率化に積極的に貢献していきたいと考えています。

IATA e-freight、IATA e-freight MIPの詳細につきましては、以下をご覧ください。

● IATA e-freight

<http://www.iata.org/stbsupportportal/efreight/index.htm>

● MIP

<http://www.iata.org/stbsupportportal/efreight/MessageImprovementProgramme-MIP.htm>

● IATA Japan ☎ 03-3595-1879

また、当社のMIPへの取り組みにつきましては、下記までお問い合わせください。

● 日本航空インターナショナル 貨物郵便本部 企画マーケティング部

担当：早田、杉浦

☎ 03-5460-3813

充実したネットワークとサービス品質で、日台間の物流ニーズにお応えする JALCARGO

相互の経済、人的交流を含め、ますます緊密さを増す日本と台湾。JALCARGOは高まる日台間の物流ニーズにお応えするため、ネットワークの強化を図ると共に、「一段と充実した供給力と「こだわりの品質」を通じて、これからもお客さまのビジネスを積極的にサポートしてまいります。

日台交流を支えた日本アジア航空

日本と台湾間の交流は、経済、文化、スポーツなど、あらゆる分野で進展しています。人的往来も活発で、昨年の台湾からの訪日者数は、香港に次いで二番目となる百二十八万人に達しました。また、日本からの訪台者数は百十六万人で、訪台者の国別順位で日本がトップとなっています。

今日に至るまで、日本アジア航空は日本—台湾間を結ぶ翼として、相互の交流促進の一端を担ってまいりましたが、二〇〇七年十一月一日の国土交通省による「日本・台湾航空関係に関する民間協会間の合意について」の発表を受け、二〇〇八年四月一日に日本航空インターナショナルと日本アジア航空は統合し、日台路線は日本航空インターナショナルが運航することとなりました。

美しい島 台湾

台湾は日本から飛行機でわずか三時

間。東シナ海に浮かぶ九州より一回り小さな台湾島と、その周辺の島々からなっています。台湾島にはフォルモサ (Formosa) という別称がありますが、これはポルトガル語を原義としており、かつて台湾沖を通航したポルトガル船の航海士が、その美しさに感動して「美しい島」と呼んだのが由来といわれています。今でも小さな島々にはサンゴ礁が広がり、新鮮な海産物も豊富です。また、台湾島の中央には山脈が走り、最高峰の玉山のほか、阿里山、日月潭など、山岳部の観光地にも恵まれています。

首都・台北は台湾随一の大会で、近代的なビルが建ち並び、郊外には陽明山や北投、烏来などの温泉地もあります。南部の中心地である高雄は工業・港湾都市として発展していますが、亜熱帯気候の台北とは異なる熱帯気候で、街中には南国情緒が満ちています。

大陸との経済一体化で、変容する商流と物流

台湾では北部の新竹や台南、台中といった科学工業園地の開発が促進されていることに加え、日本との距離が短いという地理的条件から、日台間の輸出入は堅調に推移しています。

日本からの輸出は半導体製造装置や液晶関係が中心です。また、台湾からの輸入は、液晶、IT、通信、自動車関連などの一般ドライ貨物が全体の三

分の二を占め、残りの三分の一が養殖ウナギのほか、マグロ、マンゴー、パイナップルなどの果物、ランなどの生花といった生鮮品となっています。ウナギは鮮度を損なわないよう南部の養殖場から陸送され、台北桃園空港近辺にある梱包工場内で便出発の直前に梱包されています。

二〇〇一年の台湾政府による中国大陸への投資の規制緩和により、台湾のパソコン、携帯電話などの生産拠点が相次いで大陸にシフトしました。これに伴い台湾から大陸への半製品、部材などの輸出が急増。二〇〇七年の貿易統計では、輸出総額の四〇・七％を香港、中国向けが占めるまでになっています。一方、完成品は中国から欧米や日本に輸出されており、「商流は台湾」「物流は中国」と言われるように、大陸との経済一体化が急速に進むにつれ、日本から台湾、台湾から中国、中国から欧米・日本といった商流、物流の増加が期待されています。

JALCARGOの取り組み

台湾との経済一体化が進む中国。その中国からの貨物スペースもさらに充実させたJALCARGOは、商流、物流ニーズに即応した輸送ネットワークで、お客さまのビジネスをサポートいたします。

JALCARGOの二〇〇八年サマー・スケジュールでは、貨物便とし

台中

台南

高雄

て日本アジア航空が運航していた便数と同様の成田発着便（週間五便）に加え、関西発着の週間二便を新設いたしました。さらに台北発では、関西、成田にそれぞれチャイナ・エアラインとの営業協力を週一便運航。成田、名古屋、関西発着の旅客便（週間五十六便）を合わせ、週間六十五便の貨物スペースをご提供いたします（表1参照）。

また、日本アジア航空の空港における貨物取り扱いには、従来からJALCARGOが担ってききましたが、今後も一般貨物はもちろん、半導体製造装置といった精密機械なども含め、長年培ってきた高度なノウハウをベースに品質の維持・向上に努め、お客さまにご満足いただける輸送サービスをご提供してまいります。なお、今般の統合に伴い、お客さまの利便性向上を図るため、四月以降、一部取り扱い上屋を変更いたしました（表2参照）。

スタッフ一同、さらに質の高い輸送サービスを実現するよう努めてまいりますので、今後ともJALCARGOをご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

表1:日台路線2008年サマースケジュール

日本⇒台湾

出発地	到着地	貨客	機材	便名	出発時間	到着時間	備考
成田	台北	旅客便	744	JL641	10:00	12:35	毎日運航
		旅客便	767	JL645	13:45	16:20	毎日運航
		旅客便	744	JL647	16:45	19:20	毎日運航
		旅客便	767	JL649	19:00	21:35	毎日運航
		貨物便	744F	JL6573	10:45	13:20	火・水・木・土・日曜運航
	高雄	旅客便	744	JL657	18:30	21:25	毎日運航
大阪	台北	旅客便	767	JL651	10:25	12:15	毎日運航
		旅客便	767	JL653	18:55	20:45	毎日運航
		貨物便	767F	JL6581	10:40	12:30	火・金曜運航
名古屋	台北	旅客便	767	JL655	09:55	11:55	毎日運航

台湾⇒日本

出発地	到着地	貨客	機材	便名	出発時間	到着時間	備考	
台北	成田	旅客便	767	JL640	08:20	12:30	毎日運航	
		旅客便	744	JL642	10:00	14:10	毎日運航	
		旅客便	767	JL646	12:55	17:05	毎日運航	
		旅客便	744	JL648	14:30	18:40	毎日運航	
		貨物便	744F	JL6574	15:50	20:00	火・水・木・土曜運航	
	貨物便	744F	JL6574	16:50	21:00	日曜運航		
	大阪	台北	旅客便	767	JL652	09:25	13:00	毎日運航
			旅客便	767	JL654	14:00	17:35	毎日運航
			貨物便	767F	JL6582	15:30	19:05	火・金曜運航
		名古屋	旅客便	767	JL656	17:20	21:00	毎日運航
高雄	成田	旅客便	744	JL658	08:55	13:25	毎日運航	

(注1) 発着時間はすべて現地時間です。(注2) 2008年サマースケジュールであり、予告なく変更となる場合がありますので、ご了承ください。

表2:日本・台湾での貨物取り扱い施設

【日本発着】			成田空港	中部空港	関西空港
輸出	上屋施設	施設名	第5貨物ビル	第1国際エアライン上屋内 日本航空インターナショナル 中部空港保税上屋	日本航空インターナショナル 輸出貨物ターミナル
		住所	成田市取香字上人塚148	常滑市セントレア1-2	泉南市泉州空港南1
	連絡先	Tel	0476-34-3312	0569-38-8016	072-455-3150
		Fax	0476-34-4874	0569-38-8026	072-455-3158
	備考	2008年4月7日より変更済み	従前と同様	従前と同様	
輸入	上屋施設	施設名	日航貨物ビル	第1国際エアライン上屋内 日本航空インターナショナル 中部空港保税上屋	JALKAS輸入貨物ビル
		住所	成田市駒井野字天並野2139-1	常滑市セントレア1-2	泉南市泉州空港南1
	連絡先	Tel	0476-32-3311	0569-38-8014	072-455-3166
		Fax	0476-32-3338	0569-38-8024	072-455-3164
	備考	2008年4月1日より変更済み	従前と同様	従前と同様	

【台湾発着】			台北空港	高雄空港
輸出入	上屋施設	施設名	TAIWAN AIR CARGO TERMINAL (TACT)	TAIWAN AIR CARGO TERMINAL (TACT)
		住所	Taiwan Taoyuan International Airport, Taoyuan 33758, Taiwan, R.O.C	Siaogang District, Kaohsiung City 812, Taiwan (R.O.C.)
	連絡先	Tel	886-3-383-4634	886-7-801-6976 886-7-805-7859
		Fax	886-3-383-4495	886-7-803-2254
	備考	従前と同様	従前と同様	

国内貨物最前線【大阪（関西国際）空港】

空港島と対岸の泉佐野市を結ぶ「関西国際空港連絡橋」は、三角形をつないだ構造のトラス橋として世界最長の3750メートルを誇り、空港内の国内貨物地区に隣接する展望ホールからは、連絡橋のみならず、晴れた日には大阪、和歌山、兵庫、奈良、そして四国・徳島まで見渡すことができます。

JALCARGO 国内貨物上屋（約800平方メートル）は、国際空港特有の輸入貨物の国内転送機能も担っており、海外から輸入される色彩豊かな花や南国の果物、北欧のサーモンなどを日本各地に輸送しているほか、近隣の和歌山県や奈良県で収穫される特産の梅や桃といった鮮度が重要視される貨物も多く取り扱っています。国内貨物上屋の取扱量は、郵便も含め月間数千トンに達

し、JALCARGO の広範な国内線ネットワークと高品質なサービスにより、お客さまからお預かりした大切な貨物を、日本各地へ安全・確実・迅速にお届けしています。

上屋では、輸入貨物の形状や搭載便機材に適した積み替え作業を行うと共に、生鮮貨物についても輸送中の水漏れによる漏損が発生しないよう、防水資材を積極的に活用しています。また、イルカやトナカイと

いった貴重な動物たちの輸送経験も有し、お客さまニーズにお応えするためのノウハウを日々、蓄積しています。

わが国有数の物流拠点である関西国際空港。JALCARGO は世界と日本各地を結ぶ同空港で、高度なノウハウを生かし、これからもお客さまのビジネスのお役に立ちたいと考えています。



空港島から眺めた連絡橋



国内貨物上屋内

青島発煙台向けのロード・フィーダー・サービスを開始

中国山東省第2位の産業都市であり、近年注目度が増している煙台。山東半島の中央北部に位置するこの港湾都市は、投資環境にも優れ、物流需要も高まる一方です。こうしたお客さまニーズにお応え

するため、JALCARGO はこのほど、青島から煙台向けのロード・フィーダー・サービスを開始いたしました。

JALCARGO がご提供する中国地方都市向けフィーダー・サービス

「ニイハオ・エクスプレス」は、今般の煙台向けサービスを加え、トラックで11都市、エアで11都市と、ますます充実。今後もより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

「青島発煙台向け新サービス」運行スケジュール

曜日	青島(TAO)発	煙台(YNT)着
	14:00(現地時間)	17:30(現地時間)
月・火・水・木・金	・上記は旅客便到着に合わせてのトラックになります。 ・貨物便到着からのトラックは別途アレンジが可能です。 ・詳細はJALカーゴセールスまでお問い合わせください。	

「ニイハオ・エクスプレス」サービスご提供都市

トラック		エア	
発地	仕向け地	発地	仕向け地
上海(PVG)	南京(NKG) 寧波(NGB)	上海(PVG)	成都(CTU) 重慶(CKG)
	杭州(HGH) 蘇州(SZV)		桂林(KWL) 瀋陽(SHE)
	無錫(WUX) 武漢(WUH)		長沙(CSX) 福州(FOC)
重慶(CKG) 成都(CTU)	合肥(HFE) 鄭州(CGO)		
廈門(XMN)	福州(FOC) 汕頭(SWA)		貴陽(KWE) 濟南(TNA)
青島(TAO)	煙台(YNT)		太原(TYN)